

明石市制 100 周年記念日（2019 年 11 月 1 日）の取り組みと 午後の授業について

市制 100 周年を迎える 2019 年 11 月 1 日（金）を、「100 周年をみんなで祝福するハレの日」と位置付け、小中学校の午後からの授業を、「児童・生徒が自発的に将来に向かってチャレンジする」きっかけとなる取り組みを実施する。

1 日時

2019 年 11 月 1 日（金） 午後

2 対象

市内の全小中学校

3 実施内容

- (1) 「明石市制 100 周年記念給食（仮称）」の提供
市制 100 周年を広く祝うため、お赤飯などの特別献立から成る給食を小中学生に提供する。

- (2) 午後の授業

① 小学校

5・6 時間目に「明石のことを考え、夢を抱くような創作活動（図画・工作）」を授業として実施する。

<具体案>

- ・「私のいちばん好きな明石（仮）」

自分が一番好きな（誇りに思う）明石の風景や食べ物、先生や友達、自分の家族などの絵画を作成する。

※作品は、11 月 23 日（土）24 日（日）に明石公園ほかで開催される「B-1 グランプリ in 明石」の「おもてなしゾーン（仮）」に展示。

- ・「100 周年をみんなで祝い鯛（仮）」

市制 100 周年を祝って、みんなで「明石の鯛」の絵画を作成する。

※作品は、11 月 1 日（金）に式典で展示。

② 中学校

「明石市制 100 周年特別授業（著名人学校訪問）（仮称）」

5・6 時間目の時間帯に、明石にゆかりのある著名人（13 人）がそれぞれ中学校を訪問し、生徒に夢や希望を与える授業（講演＋その著名人が得意な事を実演する）を実施する。

※明石にゆかりのある著名人をあらかじめ選出し、各中学校の生徒全員に「会ってみたい著名人」のアンケートを実施。その結果、各校の希望に沿った著名人が出演する。